

#09

文字列とポインタ

実習・課題内容

2022 年度 / プログラミング及び実習 III

角川裕次

龍谷大学 先端理工学部

課題・実習の提出先: manaba 「レポート」

manaba 「レポート」の今回の提出先へ提出のこと

注意

- ファイル名は指定の通りにすること
- ファイル形式は指定の通りにすること
- 守られていない場合は採点しない場合がある
(採点作業の軽減への協力を宜しく)

実習・課題: 提出物のファイル形式に関する一般的注意

C 言語ソースコード (プログラムコード)

- ファイル形式: C ソースファイル (.c; ファイルそのもの)
- (不可: スクリーンショット画像や Word に流し込んだものなど)

実行結果スクリーンショット画像

- ファイル形式: 画像ファイル形式 (.jpeg や .png など)
- スクリーンショット取得ツールを使用のこと.
- (不可: デジカメによるディスプレイ撮影画像)

考察文章: プログラム及び実行結果に対する説明と考察

- ファイル形式: テキストファイル (.txt)
- 指定文字数以上の「説明と考察」を書くこと.
- 講義で学んだ C 言語の機能とからめて説明
- (不可: Word や PDF など)
- (不可: ソースコードの「朗読」. 「朗読」は説明や考察でない)

実習

p.308, List 11-4 (文字列の配列)
の理解・入力・実行・動作確認

提出物: 以下のファイル名で提出のこと

- j09a.c (C 言語ソースコード)
- j09a (実行結果スクリーンショット; ファイル拡張子は適宜)
- j09a.txt (説明と考察 300 文字以上),

p.310, List 11-5 (文字列の長さ)
の理解・入力・実行・動作確認

提出物: 以下のファイル名で提出のこと

- j09b.c (C 言語ソースコード)
- j09b (実行結果スクリーンショット; ファイル拡張子は適宜)
- j09b.txt (説明と考察 300 文字以上),

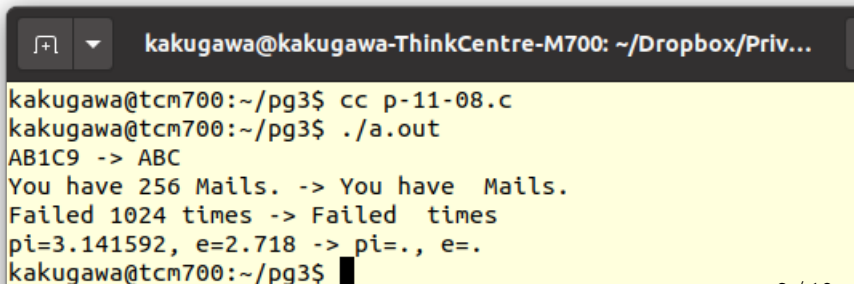
課題

課題

p.325, 演習 11-11

文字列 `str` 内のすべての数字文字を削除する関数を作成せよ。添字演算子 `[]` を利用せずに実現すること。

- `main` 関数も作成して動作確認



```
kakugawa@kakugawa-ThinkCentre-M700: ~/Dropbox/Priv...  
kakugawa@tcm700:~/pg3$ cc p-11-08.c  
kakugawa@tcm700:~/pg3$ ./a.out  
AB1C9 -> ABC  
You have 256 Mails. -> You have  Mails.  
Failed 1024 times -> Failed  times  
pi=3.141592, e=2.718 -> pi=., e=.  
kakugawa@tcm700:~/pg3$
```


課題 (説明のつづき)

提出物: 以下のファイル名で提出のこと

- k09a.c (C 言語ソースコード)
- k09a (実行結果スクリーンショット; ファイル拡張子は適宜)
- k09a.txt (説明と考察 400 文字以上),

ヒント: ソースファイルの超大雑把な構造

```
ヘッダをインクルード
void del_digit(char *str) {
    ここを書く
}
int main(void) {
    char s1[] = "AB1C9";
    char s2[] = "You have 256 Mails.";
    char s3[] = "Failed 1024 times";
    char s4[] = "pi=3.141592, e=2.718";

    上記 s1, s2, s3, s4 それぞれに対して動作テストするコードを書く
    (追加の動作テスト用コードを加えても良い)

    return 0;
}
```

おわり